（法人名）学校法人柏木学園 神奈川県大和市深見西４－４－２２

（代表）理事長 柏木 照正

（事業所）
柏木実業専門学校 研修センター 神奈川県大和市大和南１－１６－２３

（理念）
当施設では一人でも多くの方々に研修を通して自己研鑽は勿論、その成果を社会に貢献できるようにと 考えております。

（学則）リンク先→https://kashiwagi.ac.jp/~jitsugyo_info/center/index.html

（研修施設、設備）鉄筋コンクリート造 地上３階建て 座学教室、実習室、入浴実践室（各４６.２５㎡）

（定員）２４名 （指導者数）２１名

（研修受講までの流れ）
募集期間中にハローワークで就職相談をした後に申込受付をし、研修会場へ連絡。
受付時間は平日９：００～１７：００

（費用）受講料無料、テキスト代１３,９００円、職場見学先までの交通費２,０００円

（留意事項、特徴、受講者へのメッセージ）
開校日から１週間前以降の研修キャンセルについては、テキスト代をご負担いただく場合があります。
また、退校処分の取り扱いとして、研修日数の２割以上を欠席した場合、その時点で退校処分となります。
研修の秩序を乱し、他の受講生の授業の妨げとなる行為または周辺地域に迷惑を及ぼす行為をした場合退校を含めた処分の対象となります。
中途退校によるテキスト代の返金はありません。
本校はこれまでも訪問介護員２級養成研修を数多く実施して参りました。充実した設備と経験・知識が豊富な講師陣の指導により、修了された方はその後の進路に向けての大きなはずみになっているようです。

（科目別シラバス・担当者・特徴）
１ 職務の理解 【多様なサービスの理解】……３時間
【介護職の仕事と働く現場の理解】……３時間
介護職が働く介護サービス現場とその役割、サービス提供に至る一連の業務の流れと地域の社会資源との 連携について理解する。

２ 介護における尊厳の保持・自立支援
【人権と尊厳を支える介護】……６時間

【自立に向けた介護】……３時間
人権と尊厳の保持について理解する。
介護分野における生活の質やノーマライゼーションの考え方を理解する。

３　介護の基本　【介護職の役割、専門性と他職種との連携】……２時間
【介護職の職業倫理】……１時間
【会議における安全の確保とリスクマネジメント】……２時間
【介護職の安全】……２時間
介護環境の特徴、チームケアの重要性、チームケアにおける役割分担と連携について理解する。
介護の倫理、介護職員としての社会的責任について理解する。
介護における安全の確保。事故予防・安全対策について理解する。
感染症について理解する。

４　介護・福祉サービスの理解と医療との連携　２時間
【介護保険制度】……３時間
【医療との連携とリハビリテーション】……５時間
【障害者自立支援室】２時間
介護保険制度の基礎的仕組み、リハビリテーションの理念や目標、リハビテーション医療の過程について
理解する。
障害者福祉の歴史、障害者の自立と社会参加の意義と役割について理解する。

５　介護におけるコミュニケーション技術
【介護におけるコミュニケーション】３時間
【介護におけるチームのコミュニケーション】３時間
　介護におけるコミュニケーションの意義・目的・役割、言語的・非言語的コミュニケーションについて理解する。
　利用者・家族とのコミュニケーションの実際。利用者の状態に応じたコミュニケーション技術について理解する。

６　老化の理解　【老化に伴うこころとからだの仕組み】３時間
【高齢者と健康】……３時間
老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴。老化に伴う心身の変化の特徴について理解する。
高齢者に多い病気と日常生活上の留意点について理解する。

７　認知症の理解
【認知症を取り巻く環境】……２時間
【医学的側面から見た認知法の基礎と健康管理】……１時間
【認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活】……２時間

【家族への支援】……１時間
認知症ケアの理念や考え方、認知症の概念や健康管理について理解する。

認知症の人の生活障害・心理・行動の特徴、認知症利用者の対応について理解する。
家族の介護負担について理解する。

８ 障害の理解
【障害の基礎的理解】１時間
【障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎知識】２時間
【家族の心理、かかわり支援の理解】１時間
障害の概念とＩＣＦ、障害者福祉の基本理念について理解する。
身体障害・知的障害・精神障害の特徴、内部障害の介護について理解する。
家族への支援について理解する。

９ こころとからだのしくみと生活支援技術
【介護の基本的な考え方】……３時間
【介護に関するこころのしくみの基礎的理解】……５時間
【介護に関するこころのからだのしくみの基礎】……５時間
【生活と家事】……５時間
【快適な住環境整備】……５時間
【整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護】……７時間
【移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護】……１２時間
【食事に関連したこころとからだのしくみと自立にむけた介護】……３時間
【入浴・清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護】……３時間
【排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護】……５時間
【睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護】……５時間
【死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護】……５時間
【介護過程の基礎的理解】……５時間
【総合生活支援技術演習】……１０時間
介護保険制度下の介護サービス、求められるマンパワーについて理解する。
こころの持ち方が行動に与える影響、からだの状況がこころに与える影響について理解する。
人体の各部の名称・働きについて理解する。 家事援助に関する基礎的理解と生活支援について理解する。
居住環境に関する基礎知識、福祉用具に関する留意点・支援方法について理解する。
身支度等の整容に関する基礎知識・支援技術について理解する。
ベッド・車椅子間等の移動・移乗に関する基礎知識・支援技術について理解する。
環境・用具を含めた食事に関する基礎知識・支援技術について理解する。
全身清拭や洗髪等の入浴・清潔保持に関する基礎知識・支援技術について理解する。
トイレ介助やおむつ交換等の排泄に関する基礎知識・支援技術について理解する。
ベッドメイキングや環境整備等の睡眠に関する基礎知識・支援技術について理解する。
終末期に関して死に向き合うこころ、介護従事者の基本的態度等について理解する。
介護過程の目的・意義・展開、介護過程とチームアプローチ等について理解する。
生活の各場面について一連の生活支援を提供する流れや支援技術を理解する。

１０ 振り返り 【振り返り】……３時間
【就業への備えと研修修了後における継続的な研修】……２時間

研修を通して学んだこと、介護の要点を踏まえた介護過程の意義が理解できているか確認する。

（修了評価の方法）
研修に全て出席した上で、授業時の演習状況や確認テストの結果により評価をする。

（評価者）
授業担当者及び研修責任者、研修コーディネーター

（再履修等の基準）
修了の基準に満たない場合（例：筆記１００点満点中７０点未満）、
担当講師の補講等を行った上で再試験を行う。

（講師情報）順不同 敬称略
○加藤 みどり
特別養護老人ホーム等で介護職員として勤務。現在は当校の教員として勤務。介護福祉士、介護支援専門員
○石原 磨油美
特別養護老人ホームでケアワーカーとして勤務の後、専門学校にて介護福祉関連の授業を担当。当校非常勤講師。介護福祉士
○小林 根
デイサービス生活指導員として勤務の後、専門学校にて介護福祉関連の授業を担当。現在は福祉系専門学校の職員として勤務。当校非常勤講師。介護福祉士・社会福祉士
○野澤 光代
専門学校にて家政学・生活技術関連の授業を担当。現在は当校非常勤講師。訪問介護員２級・介護食士３級
○信川 京子
専門学校にて社会福祉・高齢者福祉関連の授業を担当。現在は福祉系専門学校にて高齢者福祉関連の授業を担当。当校非常勤講師。介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士
○増井 夏子
特別養護老人ホームにて介護職員、ケアマネージャーとして勤務。現在は居宅介護支援等を行っている。
当校非常勤講師。介護福祉士、介護支援専門員
○川上 康幸
特別養護老人ホームにて介護職員として勤務。当校非常勤講師。介護福祉士、介護支援専門員
○矢野 正之
特別養護老人ホームにて介護職員、研修指導員等として勤務。当校非常勤講師。介護福祉士
○星野 香奈子
特別養護老人ホーム、老人保健施設にて介護職員として勤務。現在は当校の非常勤講師として勤務。介護福祉士
○小泉 昇
介護福祉士、介護支援専門員

○杉本　薫
特別養護老人ホームにて介護職員、ケアマネージャーとして勤務。当校非常勤講師。介護福祉士、介護支援専

門員

○佐藤　辰也

特別養護老人ホームで介護職員として勤務の後、専門学校にて介護福祉関連の授業を担当。現在は当校の非常勤講師として勤務。介護福祉士

○井上　保

肢体不自由児施設や肢体不自由者療養施設にて理学療法士として勤務。当校非常勤講師。理学療法士

○難波　かつら

特別養護老人ホームにて介護職員、ケアマネージャーとして勤務。当校非常勤講師。介護福祉士、介護支援専門員

○小野沢　徹也

特別養護老人ホームにて介護職員、ケアマネージャーとして勤務。当校非常勤講師。介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員

○朝倉　治郎

特別養護老人ホームで介護職員として勤務の後、専門学校にて介護福祉関連の授業を担当。当校非常勤講師。介護福祉士・社会福祉士

○鯉淵　玲嗣

特別養護老人ホームにて准看護師、介護職員として勤務。投稿非常勤講師。介護支援専門員、准看護師

○下野　克治

特別養護老人ホームにて介護職員、ケアマネージャーとして勤務。当校非常勤講師。介護福祉士、社会福祉士

○人見　伸吾

特別養護老人ホームにて介護職員、ケアマネージャーとして勤務。当校非常勤講師。介護福祉士、介護支援専門員

○甲斐　貴史

福祉施設運営会社にて管理者として労務管理、運営業務、支援相談業務を担当。当校非常勤講師。介護福祉士、介護支援専門員

○針　裕視

特別養護老人ホームにて介護職員、ケアマネージャーとして勤務。当校非常勤講師。介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員、認知症ケア専門員、認知症ケア指導管理士

○高山　満

特別養護老人ホームにて施設長として勤務。当校非常勤講師。介護福祉士

○黒澤　啓介

特別養護老人ホームにて介護職員として勤務。当校非常勤。介護福祉士

（過去の研修実施回数、延べ参加人数）

平成２３年度　６講座を実施（延べ１３０名）

平成２４年度　６講座を実施（延べ１３６名）

平成２５年度　５講座を実施（延べ　６６名）

平成２６年度　６講座を実施（延べ　８６名）

平成２７年度　６講座を実施（延べ　８７名）

平成２８年度　６講座を実施（延べ　７２名）

平成２９年度　５講座を実施（延べ　７０名）

平成３０年度　６講座を実施（延べ　９５名）

令和元年度　8講座を実施（延べ　８４名）
令和２年度　7講座を実施（延べ　１００名）
令和３年度　6講座を実施（延べ　８１名）
令和４年度 6講座を実施（延べ　９０名）
令和５年度 6講座を実施（延べ　94名）
令和６年度 10講座を実施（延べ　１５３名）

（申し込み・資料請求先）
柏木実業専門学校 研修センター
神奈川県大和市大和南１－１６－２３
（法人の苦情対応者名）
常務理事 坂本　司
（事業所の苦情対応者名）
柏木実業専門学校 校長 桐野 輝久